

復興に向けて

浪江町復興計画策定委員会 「まちづくり計画検討部会」における 検討状況をお知らせします

町では、復興計画【第一次】において整理された浪江町内のまちづくり整備方針の具体化を図るため、浪江町復興計画策定委員会内に「まちづくり計画検討部会」を設置し、検討を進めています。部会では、来年2月を目標に「復興まちづくり計画」への提言をまとめていきます。

復興まちづくり 計画とは

浪江町内の放射線量の低い地域を復興拠点と位置付け、この地域を集中的に復旧・整備するとともに、段階的に拡大していくことを定めた復興計画【第一次】に基づいて、浪江町内をどのように復旧・復興させていくか、また、どんな生活環境（医療、介護、産業など）が必要かなどを整理します。

これまでの 検討状況

これまでの4回の部会を通して、復興まちづくり計画の全体像や今後検討が必要な項目が明らかになりました。

また、8月4日には東京都において「ふるさと浪江町を考える懇談会（なみえの“しゃべり場”と共催）」を開催し、遠方に避難している町民の皆さまのご意見を伺いました。

（※印は、懇談会での意見を基に整理したもの）

これまでの主な検討内容

目指す復興まちづくりの形

- 前提条件の整理
 - ・課題の把握
 - ・人口規模、目標年次
- まちづくりの目標
 - ・どんなまちを目指すか
 - ・まちづくりの考え方
 - ・土地利用の優先順位

現時点での検討の視点であり、今後、さらに具体的に検討を進めていきます。

今後検討すること

中期（H29.3）～長期（H33.3）のまちの姿

- 生活基盤（ライフライン）の復旧・整備
 - ・上下水道、ごみ処置、道路など
- 必要な生活環境
 - ・消防、警察、教育施設、高齢者施設、医療、商業、雇用、ボランティア施設、公共交通、金融機関など
- 住宅の確保
 - ・町内の復興住宅、高齢者住宅、分譲地など
- 産業の再生・創出
 - ・新たな企業誘致、自然エネルギー関連、廃炉産業、研究機関など
- 町内外の町民と浪江町をつなぐ環境※
 - ・一時滞在施設、コミュニティの場、祭、伝統文化など
- 土地利用計画
 - ・上記を踏まえた町内の土地利用
 - 具体的なまちづくりの手法・方策

これらを基に



ふるさと浪江町を 考える懇談会 開催のお知らせ

主催・申・閩
復興推進課まちづくり整備係
TEL 0243(62)4731



ふるさと浪江町を考える懇談会（東京都開催）の様子

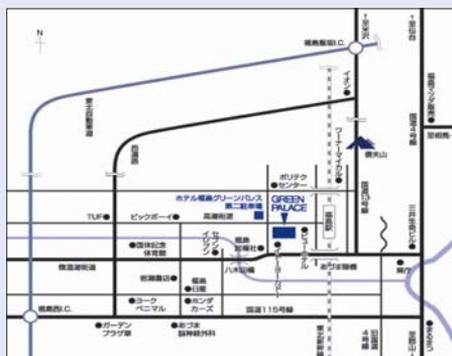
町では「復興まちづくり計画」策定に向け、皆さまのご意見を広く伺うとともに、ふるさと浪江町が私たちにとってどのような存在だったか、今後どのように復興していけばよいかを考える「ふるさと浪江町を考える懇談会」を開催します。

私たちのふるさと浪江町に関してみんなで一緒に話し合いませんか？
今回、浪江町の若者の皆さまを対象とした懇談会も開催しますので、浪江町の将来を担う若い皆さまの出席をお待ちしています。

▽開催日時 10月20日(日)
午前部…10時～12時
午後部…14時30分～16時30分
（全町民対象の懇談会）

▽場所
ホテル福島グリーンパレス2階東の間
（福島市太田町13―53）
TEL 024(533)1171

▽内容
午前と午後の計2回開催します。
午前部は、全町民を対象とした懇談会とし、午後部は40代以下の若い町



《会場アクセス》福島駅西口徒歩2分
*施設駐車場がありますが、満車の場合は付近の民間有料駐車場をご利用ください。

民による懇談会の時間とします（内容は、午前・午後どちらも同じです）。

【懇談会の内容（予定）】
①町長あいさつ
②役場からのお知らせ
③ワークショップ形式での懇談会

▽定員 50名（会場の都合により）*先着順

▽申込方法 参加される方は、お電話で、氏名、年齢、避難先住所等をお伝えください。

▽申込期限 10月16日(水)
TEL 0243(62)4731（復興推進課）